

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

熊本地震調査報告会

- 横浜国立大学（学長：長谷部勇一）では熊本地震調査報告会を開催し、様々な分野の研究者が平成28年（2016年）熊本地震の調査結果を報告します。
- 今後、大規模な地震の発生が懸念される神奈川県下において、我々が共有し、取り組んでおくべき課題について議論します。
- 本学教職員や学生だけでなく、学外の研究者、実務者、特に、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市をはじめとする自治体関係者、一般の皆さまの幅広いご参加をお待ちしています。

■ 報告会の概要

- ◆ 開催日：2016年6月20日（月） 14:00～17:00
- ◆ 会場：横浜国立大学 教育文化ホール 大集会室
([別紙キャンスマップ S1-2 の建物](#))
- ◆ 主催：横浜国立大学
大学院都市イノベーション研究院／先端科学高等研究院／
地域実践教育研究センター
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 内容の詳細：（別添：ポスター参照）
- ◆ お申込み方法：参加ご希望の方はメールにて、御所属、御名前、連絡先（メールアドレス）を明記の上、下記まで。
都市イノベーション研究院／中根 nakane-kaoru-kt@ynu.ac.jp
- ◆ 報告会世話人会代表： 佐土原聡（都市イノベーション研究院長）
藤野陽三（先端科学高等研究院上席特別教授）

別添資料をご参照のうえ、ぜひとも周知・ご取材等をお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 研究推進部 産学連携課

電話：045-339-3073 e-mail：nakane-kaoru-kt@ynu.ac.jp

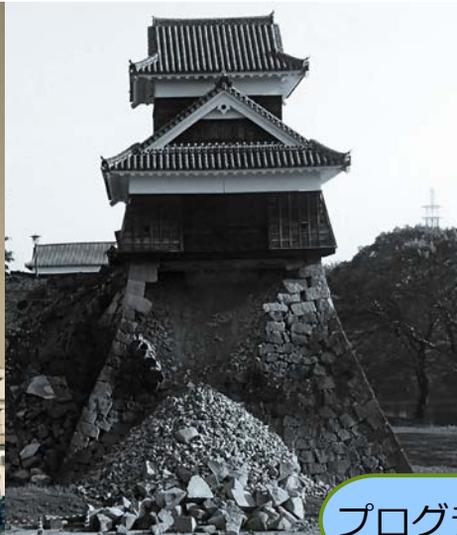
熊本地震調査報告会

【日時】 2016年6月20日(月)14:00~17:00

【場所】 横浜国立大学 教育文化ホール 大集会室 (キャンパスマップ S1-2)

様々な分野の研究者から熊本地震の調査結果を報告し、大規模な地震の発生が懸念される神奈川県下において、我々が共有しておくべき課題を議論します。

研究者、実務者、特に神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市をはじめとする自治体関係者、一般の皆さまの幅広いご参加をお待ちしています。



プログラム (予定)

司会進行：菊本統・准教授

14:00~14:10 開会あいさつ (長谷部勇一・学長)

14:10~14:25 熊本地震とその特徴 (山本伸次・准教授)

14:25~14:40 地盤災害 (小長井一男・教授)

14:40~14:55 交通インフラの被害 (藤野陽三・教授)

14:55~15:10 建物被害 (杉本訓祥・准教授)

15:10~15:35 住宅被害 (田才晃・教授)

15:35~15:50 避難所の運営 (松行美帆子・准教授)

15:50~16:00 外国人被災者 (楊梓・博士課程後期学生)

16:00~16:15 災害がもたらすところの傷とは
(高桑郁子・博士課程後期学生)

16:15~16:30 平成28年熊本地震の被災経験を踏まえて
(松田泰治・熊本大学減災型社会システム
実践研究教育センター長)

16:30~16:50 全体討議

16:50~17:00 閉会あいさつ (中村文彦・副学長)



【参加費】 無料

【お申込方法】 ご所属、お名前、連絡先 (メールアドレス) をご明記の上、
担当/中根 nakane-kaoru-kt@ynu.ac.jp までご連絡ください。

【主催】 横浜国立大学 (大学院都市イノベーション研究院、先端科学高等研究院、
地域実践教育研究センター)

【報告会世話人会代表】 佐土原聡 (都市イノベーション研究院長)
藤野陽三 (先端科学高等研究院上席特別教授)